

ライブラリー

図書館だより No.16

2008年2月発行

〒679-2215 福崎町西治360-1 福崎町立図書館
TEL. 22-3790 <http://www.library.town.fukusaki.hyogo.jp/>



日記を読む



作家 五木寛之氏は『日記』のまえがきにて、「私は世の中に百パーセント正確な日記などないと思っている」と書いています。記憶違い、願望が入り混じり、また文字となった時点で創作性をおのずと帯びてしまうという訳です。逆にそこが日記の面白いところ。時代背景や筆者の人間性、行間など、さまざまに楽しめます。



「日記—十代から六十代までのメモリー—」
(五木寛之/著 S915.6 イツ)
高校受験、大学生活、直木賞の受賞、旅の記録・時代を生きる作家の日記。



「山田風太郎 育児日記」
(山田風太郎/著 726.5 エ)
破天荒系・戦中派作家、山田風太郎が嫁ぐ娘に贈った秘蔵の日記。



「湯川秀樹日記」
(小沼通二/編 289.1 ユカ)
中間子論をまとめた1934年、湯川秀樹27歳の日記を抄録。



「によつ記」
(穂村弘/著 914.6 ホム)
歌人の綴る、くすくす笑いとハイブrouな後味のウソ日記。



2007年ベストリーダ ーよく読まれた本ベストテン

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1 容疑者Xの献身 東野圭吾 (47回)【前年1位】 | 8 名もなき毒 宮部みゆき (26回) |
| 2 るるぶ兵庫 '05 (36回)【前年7位】 | 8 るるぶ東京をみよう! (26回) |
| 3 子育てハッピーアドバイス (32回)【前年3位】 | 10 東京タワー リリー・フランキー (25回)【前年5位】 |
| 4 小さな家の心地のいい部屋づくり (31回)【前年10位】 | |
| 5 赤い指 東野圭吾 (29回) | |
| 5 サンキュ! Happy 収納&インテリア (29回) | |
| 7 使命と魂のリミット 東野圭吾 (28回) | |

東野圭吾の人气が高く、3冊がランクイン。「容疑者・・・」は前年に引き続き1位。子どもの本も前年同様「ウォーリー」「ミッケ!」が60回以上貸し出され、よく読まれています。

図書館カレンダー

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
			えほんの じかん 11:00~	資料 整理日		おたの しみ会 14:00~
9	10	11	12	13	14	15
				読み聞か せ講座 13:30~		おはなし 会 11:00~
16	17	18	19	20	21	22
						映画会 14:00~
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			えほんの じかん 11:00~	資料 整理日		
6	7	8	9	10	11	12
						おはなし 会 11:00~
13	14	15	16	17	18	19
☆ 蔵書点検 4/15~4/23 ☆						
20	21	22	23	24	25	26
						映画会 14:00~
27	28	29	30			

※ は休館日です。

蔵出し この1冊

「残念ながら棚の都合で
書庫入りしてしまったけれど
面白い本」をご紹介します。

☆貸出希望はカウンターへ！

す どうじ まつだいらただてる りゅう けいいちろう 「捨て童子・松平忠輝」 隆慶一郎

(全3巻講談社 1989年 Fリュ)

隆慶一郎の作品は、歴史上の影の人物にスポットを当てる
ことが多いですが、この作品も、徳川家康の六男として生
まれたが「鬼子」と疎まれた忠輝が、まさに
輝くような魅力ある人物として、生き生きと
描かれています。作家以前は脚本家として
活躍していた作者、ぐいぐいと読ませます。
宝塚歌劇としても2003年に「野風の笛」と
いうタイトルで公演されました。



第138回芥川賞・直木賞決定

1月16日、平成19年度下半期の芥川賞・直木賞
受賞作が決定しました。

芥川賞 かわかみ え こ ちち らん
川上未映子「乳と卵」

直木賞 さくらば かずき
桜庭一樹「私の男」



川上氏は音楽活動も同時にされている文筆歌
手、桜庭氏はライトノベル、ジュブナイル、一般文
芸と様々なジャンルで活躍されています。

図書館では今回の受賞作はもちろん、候補作や
これまでの受賞作も読むことができます。

貸出中の場合は、ぜひご予約ください。

あたたかくほったら..こんなえほんをどうぞ!



「ぼくの庭ができたよ」
ゲルダ・ミュラー

あさ朝、いってきます!とどあドアをあけたとき、いつもとちがうかぜ風
をかんだら、それは春のしらせ。はっぱのおちた木も、
はるよーくみると、ちいさいけれどあたらしいめ芽が、ふんわりと
ふくらんできています。

「にわぼくの庭ができたよ」は、べんじやみんベンジャミンとそのかぞくが、
まち町いちばんのすばらしいにわをつくりあげるお話。かされてい
たりんごの木が生きかえて、たくさんの花をつけます。
はる春の人気もの・さくらは、冬ふゆのあいだどうしていたのかな?

「さくら」をよめばそのなごはいっぺんにとけます。

すてきなおへやにひっこしたのは「たろうのひっこし」
のたろうくん。ともだちをたくさんよんでおやつじかんの時間!
あなたもこんなおへやで春を楽しんでみてはいかが?



「さくら」
はせがわせつこ
長谷川摂子



「たろうのひっこし」
むらやまけいこ
村山桂子

● 図書館からお知らせ ●

📖 4月15日～23日は蔵書点検のためお休みです

蔵書点検中の利用は返却ポストへの返却のみとなります。

(視聴覚資料・布絵本は返却ポストへ入れないで下さい)

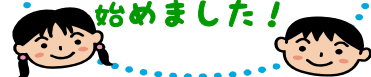
※14日(月)は通常の休館日になりますのでご注意ください。

【蔵書点検前の特別貸出】

4月1日(火)～4月13日(日)

20冊、4週間 本が借りられます

点字付き
布絵本のかしだし
始めました!



布絵本は、これまで団体への貸出のみでしたが、今
年からは個人の方でも借りられるようになりました。



お家で、親子で、ゆっくりと
お楽しみ下さい。

(1人1冊、2週間の貸出です)

布絵本のボランティア
グループさんが
手作りしています。